投信フォーラム2019 in 愛媛

～つくりませんか投資信託で積み重ねる自分の未来～

投資信託を活用した資産づくりを学ぶ「投信フォーラム2019in愛媛」（一般社団法人投資信託協会、愛媛新聞社、全国地方新聞社連合会主催）が1月19日、松山市道後公園の市立子規記念博物館であった。約260人を前に専門家が投資信託の仕組みや、税制優遇で個人投資家をサポートする少額投資非課税制度（NISA＝ニーサ）、個人型確定拠出年金（iDeco＝イデコ）などを紹介。同市在住の小説家、早見和真さんの講演もあった。

〈広告〉

第1部 特別講演「『かなしきデブ猫ちゃん』勝負の年となりました。」

早見 和真 氏

はやみ・かずまさ　1977年、神奈川県生まれ。2008年、名門高校野球部で補欠だった自身の体験を基にした「ひゃくはち」で作家デビュー。同作は映画や漫画にもなった。10年に執筆に専念するため伊豆半島の静岡県河津町に移住。15年「イノセント・デイズ」で第68回日本推理作家協会賞を受賞。16年、新天地に松山市を選び、妻子とともに移り住んだ。18年4～11月、愛媛新聞紙上で創作童話「かなしきデブ猫ちゃん」連載。19年3月、出版予定。

愛媛は縁もゆかりもない土地でしたが5年ほど前に訪れて気に入り、2016年に移住しました。静岡にいたときはひたすら書くことに専念しましたが、愛媛では「どれだけの人と出会えるか」を求め、いろいろな場に顔を出しています。その中で小説家として、まちおこしにどう関われるかを考えるようになり、「かなしきデブ猫ちゃん」のアイデアが湧きました。

松山は文学のまちと言われながら、本が読まれていないと感じていました。愛媛県民が共有できる物語を作れないか。今の子どもたちが大人になった20年後、皆が知っていて、当たり前に読み聞かせされる物語ができないか。そう考え、愛媛を旅する猫の目を通して子どもたちに「あなたが生まれ育ったまち、生きていく世界はこんな所」と伝える童話を昨年、愛媛新聞で週1回連載しました。

童話は未経験で、きついそう」と提案する、近所の子どもに一読を勧めるなど、どんな形でも構いません。愛媛の子どもの読書率が飛び抜けて高くなれば若い夫婦が移住してくるかもしれず、デブ猫ちゃんがその一助になればうれしい。20年後には、私が勝負をかけたデブ猫ちゃんの本を手に、国内外のファンが愛媛を旅しているかもしれないと理想を描いています。

仕事でしたが絵も愛媛ゆかりの作家にこだわり、かのうかりんさんに依頼。連載には大きな反響がありました。県内各地を取材し、伊方原発も、連載中に起きた西日本豪雨の被害も取り上げました。豪雨の被災地の小学校で開いた読み聞かせも心配をよそに好反応で「この企画をやってよかった」と感じました。

多くの人に企画の当事者になってほしい。「うちのまちではこんなことができ

第2部 パネルディスカッション「どう使う？ 知って得するNISAと確定拠出年金」

深野 康彦 氏

白水 美樹 氏

吉本 隆信 氏

専門家の知見生かせる投信　深野氏

内容理解できる商品選ぼう　白水氏

REITは透明度高い投資　吉本氏

パネリスト

深野 康彦 氏
ふかの・やすひこ
(有)ファイナンシャルリサーチ代表、ファイナンシャルプランナー

白水 美樹 氏
しらみず・みき
レオス・キャピタルワークス(株)取締役

吉本 隆信 氏
よしもと・たかのぶ
三菱商事・ユービーエス・リアルティ(株)代表取締役副社長

早見 和真 氏
はやみ・かずまさ
小説家

コーディネーター

岩崎 俊博 氏
いわさき・としひろ
一般社団法人投資信託協会 会長

岩崎　投資信託とREIT（リート）の仕組みを説明してください。

白水　投資信託は、投資家のお金を一つにまとめて運用の専門家が株式や債券などに投資し、運用の成果を投資家の皆さんの投資額に応じて分配します。投資対象は私ども運用会社が調査しながら見極めます。

吉本　REITは不動産投資信託。不動産に投資する投資信託で、投資家のお金を集めてオフィスビルや商業施設などを買い、テナントに貸し出します。運用会社が不動産を選びます。

岩崎　なぜ投資が必要なのでしょう。

深野　平成が始まった1989年1月に0・26%だった普通預金金利は2018年11月には0・001%。預貯金ではお金が増えにくくなり、生活を守っていくために家計の一部を投資に回して収益を得ることを考えていい時代になりました。

岩崎　投資は産業に資金を出すもの。企業業績が向上すれば賃金が増え、さらなる投資は新たな産業にもつながります。投資には国や皆さんの生活をさらに豊かにする要素もあります。

早見　私は投資未経験ですが、素人がうかつに手を出すと損をしませんか。

深野　投資にリスクはありますが、預貯金にもインフレリスクがあります。大事なのはリスクといかに共存するか。投資信託では運用会社の専門家の知見を活用した投資ができます。

白水　リスクについて説明すると、投資信託で言うリスクは危険度でなく値動きの幅の大小を表します。

吉本　REITの運用状況はインターネットでも開示されており、透明度の高い不動産投資です。

岩崎　リスクを軽減するには長期分散投資がいいと言われます。投資対象を分散させる。しかも10年、20年と続けることで一時的な価格変動の影響を小さくできます。こつこつと一定額の投資信託を買い続ける積み立て投資もそうですね。

白水　積み立て投資は少額から始められ、投資初心者にもいいと思います。

岩崎 俊博 氏

吉本　不動産賃貸料が主な収益であるREITも、長期投資に向いています。

早見　どんな投資信託を選べばいいですか。

吉本　個別REITの細かい把握が難しければ、REITに投資する投資信託を買う方法もあります。

白水　投資対象は何か、どんな局面で値段が上下するかなどを、ご自身で理解でき、納得できるものを選ぶことが大切です。

岩崎　長期、積み立て、分散型の投資ということで考えれば、NISA、iDeco、REITなどは長く付き合えますね。

深野　こつこつ続ける投資は日本的気質に合っていると思います。REITは半年に1回などの頻度で分配金を現金で受け取れるので、定期的にお金が欲しい場合に効果的。つみたてNISAは対象商品が絞られており、初心者にとってハードルが低いと思います。iDecoは税制優遇が大きいが原則60歳まで払い戻せないので、老後の備えと認識しておいてください。

岩崎　10年、20年後への投資は「かなしきデブ猫ちゃん」と重なりますね。

早見　20年育てて幸せに。その思いは一緒ですね。

用語解説

◆少額投資非課税制度（NISA=ニーサ）
20歳以上がNISA口座を通じて株式や投資信託を購入すると5年間、運用益（配当金や譲渡益）が非課税となる。2023年12月まで、年間最大120万円分を購入できる。0～19歳対象のジュニアNISAは購入できる額などが異なり、18歳になるまでは払い出し制限がある。

◆つみたてNISA
NISAの長期積立枠。一定条件を満たす投資信託を、つみたてNISA口座を通じて購入すると運用益が20年間、非課税となる。2037年12月まで、年間最大40万円分を購入可能。通常のNISAと併用はできない。

◆個人型確定拠出年金（iDeco=イデコ）
毎月一定の掛け金を積み立て、定期預金や保険、投資信託などで加入者自身が運用する私的年金。20～59歳が利用でき、掛け金が全額所得控除され、運用益も非課税となる。原則として60歳まで払い出せない。

【主催】一般社団法人投資信託協会、愛媛新聞社、全国地方新聞社連合会　【後援】金融庁、金融広報中央委員会、財務省松山財務事務所、信託協会、全国銀行協会、日本証券業協会、日本取引所グループ 、不動産証券化協会、共同通信社

つくりませんか 投資信託で積み重ねる自分の未来

つみたてNISA、2018年スタート！

20年間も非課税メリットが続くのをご存知ですか？

投資信託協会ホームページでもっと詳しく！

◆初心者にもわかりやすいコンテンツが充実。
◆著名人のインタビューや資産運用を学ぶコラムを収録しています。

はじめての資産運用でも安心
これから資産運用をはじめる方に、ライフプランの考え方や資産形成の考え方、投資のイロハまで、コラムや動画、マンガでわかりやすく解説します。

無料　ガイドブックプレゼント（各1冊セット）

個人投資家を応援する税制優遇制度「NISA」や「つみたてNISA」についても解説しています。
これから投資をはじめる方、投資信託つみたてBook等も一緒にお送りします。

ご希望の方は、投資信託協会ホームページからお申し込みください。ハガキの場合は郵便番号、住所、氏名をご記入の上、下記までご請求ください。
（お届けまで2週間程度かかる場合があります。）

〒103-0026
東京都中央区日本橋兜町2-1
東京証券取引所ビル6階　一般社団法人 投資信託協会E係
※いただいた個人情報は、本ガイドの送付のほか、当協会が開催する講演会やセミナーのご案内に使用することがあります。

投信協会　一般社団法人 投資信託協会　www.toushin.or.jp　投資信託協会　検索